

金城大学短大だより No.51

平成23年12月5日発行 金城大学短期大学部 白山市笠間町1200番地〒924-8511 Tel.076(276)4411
 URL:<http://www.kinjo.ac.jp/> E-mail:tandai@kinjo.ac.jp

第36回 金城祭 KINJOYFUL カラフル★



10月22日・23日、第36回金城祭が行われました。はっきりとしない天気のまま迎えた土曜日は、学生のボルテージが上がるとともに天気も良くなり、メインステージで行われたSonar Pocketのライブの時にはすっかり晴れ間が広がりました。来場者も稀にみる多さで、直前にゲストが全国放送で取り上げられていたこともあり、ライブ整理券配布に300人以上

が並ぶ盛況ぶりでした。日曜日もありにくの天候の中、多くの来場者をお迎えでき、短大各クラスが出店する模擬店もかなりの盛り上がりを見せていました。閉店時間直前に天候が悪化し、雨によってエンディングを迎えることになりましたが、2日間の盛り上がりを祝福するような雨となりました。

ビジネス実務学科

文部科学省 就業力育成支援事業採択取組 「就業力育成バージョンアップ・プロジェクト」からの報告

昨年秋、北陸の短大で唯一採択された本学のプロジェクト、1年間でその基礎を固めてきました。いよいよ2年目の取り組みに入ります。今回は、次の二つのトピックスをご紹介します。

就業活動に必要なスキル 「就業力」を学ぶ



前期にはキャリアデザイン総論を通して、学生が自分自身の興味や適性を把握し将来の進路につながるプラン選択をサポートしてきました。後期は、キャリアデザイン演習Ⅰにおいて、年明けから実際にスタートする就職活動に備え、さまざまなスキル(就業力)を習得していきます。内容は、企業の人事担当者による就職活動のアドバイスに始まり、履歴書の書き方からガイダンス、面接での対応方法などきめ細かく支援をしていきます。また、保護者の皆様には就業を支援する立場からお力添えをよろしくお願いいたします。



保護者サロン開設

文部科学省の「就業力育成バージョンアップ・プロジェクト」の一環で取り組んでいる事業の中で「保護者サロン」をご紹介します。これは、保護者の方と教員、保護者同士などの交流を図り、学生に対する一層の支援を行うことを目的としたホームページ(<http://oyagaku.kinjo.jp/>)です。



ビジネス実務学科の保護者の方には隔月でお伝えしてきた「キャリア親学通信」をリアルタイムに報告し、あわせて、個別に短大の教職員と相談ができるパスワード付きの情報交換ツールが「保護者サロン」の特長です。また、インターネット上で保護者同士の意見交換をすることができる保護者フォーラムコーナー(掲示板形式)などもご用意いたしました。

今後は就業支援力を向上させるために、いろいろとご相談やご意見ご感想などがあれば、お気軽にご投稿いただき、積極的にご利用いただければと思います。

幼児教育学科

「リカレント教育」

～9人の受講生澁刺～

本年度より幼児教育学科の新しい事業として導入した既卒者・現職保育者に向けての支援（リカレント教育）が、本学科「特化教育」に新しい風を運んできてくれています。

かねてより、文科省による「質の高い大学教育実践」として採択され4つの分野（乳児保育、障害児保育、音楽、美術）での「特化教育」を推進してきましたが、その4特化に、9名の意欲的な先輩諸氏・学びの友を迎え入れました。大学で学び

直しをして、専門的知見を高め、保育者としてのステップアップを目指そうとされる意欲的な皆さんに、2年生達は、尊敬の眼差しを送り、保育者を目指す自らのモデルとしているようです。

リカレント生は秋も深まる頃を機に、修了に向けての研究に余念がありません。研究発表会はH24年1月26日(木)午前です。現学生による特化成果発表会（2/14・火）とも併せてどうぞご来学ください。お待ち致しております。

幼児教育
学 科

既卒者支援

フォローアップ講座

昨年に引き続き、幼児教育学科の初任一年目の卒業生を対象に、フォローアップ講座が8月28日(日)と9月11日(日)の2日に亘り開かれました。卒業し、現場に出てようやく5か月というこの時期、自分の描いていた保育観の違いに戸惑ったり、人間関係で悩んだりと様々な思いを持って多数の方々が集まって来ました。

9：30～11：30まで「表現を楽しむ」「障害児と共に育つために」の講義があり、学生時代よりも真剣にメモを取り、懐かしい先生方の講義に聴き

入っていたようです。

現場に出てからの講義は、学生の時よりもしっかり理解できるということは言うまでもありません。そこから“さらに学んでいきたい”という思いに繋がっていきます。

それぞれが抱える悩みを懐かしい先生や仲間話すことで胸のつかえが取れ、いつの間にか笑顔が戻り「明日も頑張ろう!」と、帰って行きました。その後ろ姿を見て教員たちは自らの初任の頃を思い出していました。

幼児教育学科

石川県地域連携促進事業に採択

幼児教育学科が中心となって提案した「白山市山間部における世代間交流事業」が平成23年度石川県地域連携促進事業に採択され、10月7日、石川県庁で認定証授与式がありました。当日は、認定諸団体を代表して本学の教員と学生が事業内容のプレゼンテーションを行いました。

既に、白山市及びNPO法人おやこの広場あさがおと共同して事業を開始し、白山市の山間部において世代間交流のイベントを毎月開催しています。

幼児教育学科の学生の経験を活かし、過疎化の著しい白山市の山間部の活性化に貢献していきます。



幼児教育学科 「就職模擬面接会」開催

幼児教育学科では、2年生を対象に就職に向けて10月6日と10月13日に私立幼稚園園長、副園長、主任等5名、保育園園長、所長、副園長等9名をお迎えして、模擬面接会を実施しました。

6日のグループ面接には119名、13日の個人面接には143名の学生が臨みました。先生からの、保育者になりたいと思ったきっかけは？実習で学んだことは？など具体的な質問に対し、緊張の面持ちの学生が真剣に答えている姿が見られ



ました。中には質問に対し自分の思いの言葉が見つからず思わず涙する場面もありましたが明日からの就職活動への決意の表れだったと思います。

また、先生方からは、他者との関係の持ち方や人間性を身につける努力をする様アドバイスをいただき、とても有意義な会となりました。今後もより一層、社会の要請に応え得る人材を送り出せるよう、適切な就職支援を行っていきたいと考えております。

「キャリアデザイン演習Ⅰ」2年生内定者の座談会



1年生の合同授業「キャリアデザイン演習Ⅰ」の6回目は、毎年この時期に実施している2年生内定者の座談会です。

今年は、銀行、製造、卸売り、医療事務、小売り、IT関係から計6名の学生達がパネリストとして登壇してくれました。

「就職活動を体験して」というテーマで、活

動したこと、失敗したこと、挫折から立ち直ったこと、就職試験の様子など、学生達だけでなく先生達にとっても、大変役に立つ話を聞くことができました。

これから就職活動を始める1年生に、温かいアドバイスと心のこもったエールを送ってくれました。



美術学科 海外研修旅行

9月5日～12日の8日間の日程で、美術学科2年生のイタリア海外研修旅行を実施し、20名の学生が参加しました。

今年度はミラノ、ベネツィア、フィレンツェ、アッシジ、ローマを巡るスケジュールでした。

イタリアはどこを切り取っても絵になり、加えて至る所が世界遺産に指定されています。スケッチ旅行を兼ねた行程で学生は多くの風景を描く事ができました。特にサンフランチェスコ教会を中心としてキリスト教の巡礼地として栄えた古都アッシジは中世の町並みが当時の姿をそのままに残しています。スケッチ取材に絶好の地であり、もっと長時間の滞在をしたいとの声も聞かれました。



またベネツィアでは美しい町並みもさることながら、「アートのオリンピック」とも呼ばれるベネツィア・ビエンナーレの開催期間にあたり、世界中の最先端の美術作品を鑑賞する機会も得ました。

期間中は天気にも恵まれ、トラブルも無く、無事帰国しました。ローマ時代の遺跡や中世の宗教絵画から現代美術に至るまで触れ、多くの刺激を学生は受けたようでした。

留学生研修旅行 五感を使った日中友好研修旅行

今年度で9回目となる留学生研修旅行には今までで最多の20名の日中学生が参加し、目指すは日本No.1の…との期待に胸を膨らませ、1泊2日の貴重な体験をしてきました。

1日目は、朝早く出発したにも関わらず、参加者のテンションはもはやMAX!!!本学留学生の旅行希望先No.1の…。向かう車中は中国語、日本語の会話が弾み時間も忘れ、到着したのは『富士山!!』。富士山の麓は、大雨で山頂が見えるか不安でしたが、到着したときは頂上もはっきり顔を見せ、説明いらずして視覚で日本の心が浸透し、富士山のようなビックな人間になるための洗礼を受けてきました。

視覚を満たされた後は…味覚でしょ!!と言わんばかりに、夜は参加者全員で焼肉を食べに行きました。肉の焼ける煙で嗅覚までも満たされZzzz。

翌日は、これもまた、絶叫度No.1のアトラクションがある富士急ハイランドへ行きました。到着後バスを下車した瞬間に、ジェットコースターの『ゴゴゴゴー!!!!』という聴覚を刺激される轟音を聞きながら、ゲートをくぐって入園し1日を楽しんできました。

1泊2日で、人間の四感を活用した参加者は今までにない貴重な体験ができ、2日間みんなで“触れ合う”ことで全五感をフルに活用した日中友好研修旅行を体験することができました。

この五感を使った研修旅行が、参加者にとって今後の良い人生をもたらしますように。



ビジネス実務学科 ホテル&観光ビジネスコース東京研修



ホテル&観光ビジネスコースでは1年生を対象に9月13日から16日の3泊4日の日程で東京研修を行ってきました。毎年の県外研修では常に新しいこと、新しい場所をテーマに研修内容も考えているのですが、今回は、これまで観光ビッグバンでお世話になっている

セーラ・マリカミングスさんの本拠地長野県小布施を訪ね地域振興の意味を知ること、東日本有数の温泉地草津温泉を訪ね温泉観光の神髄に触れることを新しいテーマとして掲げました。そして、学生にとっては世界レベルのサービスに触れることがメインテーマとなりますので、今回もコンラッド東京で研修を行ってきました。後期から専門教育が始まる学生たちにとっても良い刺激になったのではないのでしょうか。



平成22年度 金城学園財務概要

消費収支計算書

(単位：千円)

消費収入の部	
科目	金額
学生生徒等納付金	2,504,867
補助金	800,228
その他	165,334
基本金組入額	-203,319
消費収入の部(合計)	3,267,110

消費支出の部	
科目	金額
人件費	2,055,067
教育研究経費	742,505
管理経費	407,804
その他	43,495
消費収入超過額	18,239
消費支出の部(合計)	3,267,110

貸借対照表

(単位：千円)

資産の部	
科目	金額
固定資産	9,366,009
有形固定資産	8,937,673
その他の固定資産	428,336
流動資産	2,755,482
資産の部(合計)	12,121,491

負債・基本金・消費収支差額の部	
科目	金額
固定負債	2,126,397
流動負債	689,403
基本金	11,107,119
消費収支差額	-1,801,428
負債・基本金・消費収支差額の部(合計)	12,121,491

平成22年度 金城大学短期大学部後援会決算

(単位：円)

収入の部	
項目	決算
会費	11,370,000
利子	1,175
雑収入	0
繰越金	589,466
計	11,960,641

支出の部	
項目	決算
学生活動支援補助費	1,211,200
教育活動支援費	1,567,552
就職活動支援費	1,053,182
クラブ遠征補助費	1,800,000
会議費	267,152
通信費	127,225
学校美化費	569,255
慶弔費	230,000
新聞費	357,512
印刷費	13,650
広報費	287,700
卒業生贈物費	1,278,900
雑費	54,550
事務費分担費	375,000
予備費	-
次年度繰越金	2,767,763
計	11,960,641

平成23年度 金城大学短期大学部後援会役員

会長 廣部 欣也
 副会長 山田 雅一
 副会長 新谷 真志行
 会計監事 福島 利子
 会計監事 岡田 順子

美術学科 受賞者

石川県印刷工業組合 (IPIA) イメージポスター
コンペティション (3年連続最優秀賞受賞)

最優秀賞：山崎 真理奈

審査員特別賞：西村 愛都

佳 作：針木 結花・西田 真実
番作 真奈美

第38回石川県デザイン展

学生部門 銀賞

「農家カフェオープンデザイン」



泉 温子・稲本 環・高橋 芽

西村 愛都・番作 真奈美・東田 奈津希

いしかわファッションコンクール

主催：いしかわファッション協会

特別審査委員賞：山本 貴美

第26回北國女流美術展

ベテラン作家の方も出品され、入選するだけでも難しい程レベルの高い、出品者も審査員も全て女性による県内唯一の展覧会 (北國新聞社主催) です。

金城大短大部美術学科関係の入選者

●洋画部門

油画・日本画コース油画 2年生 4名

荒木 柚香・澤 祥子・堂山 莉奈

山田 美穂

(出品学生全員入選の初の快挙です。)

内2名は遊学館美術コース卒)

油画卒業生 2名

橋爪 久仁子・武井 久依

●写真部門

油画卒業生 1名 吉田 彩

～就職進学指導部からのお知らせ～

1年生の一般企業希望者は、これから本格的な就職活動が始まります。まずは就職情報サイトを利用して興味を持つ企業の情報を収集し、合同企業説明会に参加して企業の方から直接説明を聞きます。そして、就職を希望する企業への応募、採用試験受験へと進んでいきます。

就職進学指導部では、12月から各地で開催される合同企業説明会の情報を提供する他、求人情報提供、履歴書記入アドバイス、面接練習、筆記試験対策、個別相談など、クラス担任教員と共に、学生の皆さんが希望する職

に就けるよう、手厚く充実した支援を展開していきます。

2年生については、幼児教育学科の公務員試験合格者が11月中旬の時点で既に10名に達しました。一般企業の求人状況は依然として厳しいものがありますが、美術学科・ビジネス実務学科の就職内定状況は共に前年を上回っています。今後は幼稚園・保育園、福祉施設、医療機関、一般企業の求人情報を3月末まで提供すると共に、個別支援に重点を置いて一層の支援強化に取り組んでいきます。

第11回北陸三県 絵画・デザイン ハイスクール 選手権展

北陸三県の高校生を対象に、美術学科が主催する本公募展覧会も11回目を数え、今年度は16の高校から、94名116点の作品が集まりました。

厳正な審査の結果、最優秀賞は県立工業高等学校の加藤千尋さんが選ばれました。受賞された作品は、どれも技術的にしっかりしており、受賞者は今後の活躍が大変楽しみな方ばかりです。

今後も、北陸の美術を愛好する高校生の発表の場とし、継続していきたいと思えます。

出品高等学校一覧

- 七尾東雲高等学校
- 不二越工業高等学校
- 丹南高等学校
- 大聖寺実業高等学校
- 富山第一高等学校
- 富山西高等学校
- 小松北高等学校
- 小松市立高等学校
- 県立工業高等学校
- 翠星高等学校
- 辰巳丘高等学校
- 遊学館高等学校
- 金沢中央高等学校
- 金沢北陵高等学校
- 金沢向陽高等学校
- 鶴来高等学校

最優秀賞



『私説』

加藤 千尋

県立工業高等学校 3年

優秀賞



『昭和86年』

田端 佳織

小松市立高等学校 3年



『カードの住人』

北田 貴詠

辰巳丘高等学校 3年



『無二』

松田 明莉

富山第一高等学校 3年



大学案内・募集要項

<http://telemail.jp>

テレメール/資料請求受付 (24時間)

●音声ガイダンスに従って資料番号を入力して下さい。
IP電話 058-8601-0101

●資料請求番号 160794 2~3日程で資料が届きます。

※お急ぎの場合は、本学へ直接ご連絡下さい。

金城大学短期大学部同窓会 <http://www.kinjo-dosokai.jp/>



編集後記 天災、人災の一年でした。未ださまざまなことが解決されず、残された問題も多くあります。しかし、私たちは、年内予定された行事を、元気いっぱい、学生たちとともに終わられました。感謝しながら51号をお届けいたします。(編集担当)